

みんなで作る みんなをつなぐ

広報 ひろさき

2019
11/1
No.329

特集

だから！弘前ぐらし

11月9日は119番の日
認定こども園・保育所利用申し込み受け付け
住民票や印鑑登録証明書の様式変更



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は
障がい福祉課 (☎ 40-7036) まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索 (iOS・Android 対応)



弘前市誕生
130周年



特集 ～移住～

だから！弘前ぐらし

「光るものや埋もれているもの」・「伸びしろと可能性」・「人の優しさ」。移住者の声で改めて気づく弘前の魅力。今回の特集では、国内外から弘前市へ移住した3人の思いに迫ります。



野口 拓郎さん (34歳)

茨城県出身。県外での地域おこし関連の仕事を経て、5年前に弘前大学の地域連携専任教員として弘前市へ。現在は「弘前圏域移住交流デザイナー」として、移住促進に向けた調査研究や移住に関する相談に応じている。

クロイス ザンドラさん(27歳)

ドイツ・デュッセルドルフ出身。1年間、弘前大学工学部へ留学し、1度帰国した後、3年半前に弘前市へ移住。観光関連の仕事を経て、現在は、市内のIT関連企業に就職し、ホームページ制作の仕事などに従事。

安藤 陽介さん (41歳)

東京都出身。幼稚園から高校まで弘前市で過ごした後、大阪府へ。4年半前にUターン。自然食品店「油屋福六」と飲食店「五穀発酵むすび庵」を運営する傍ら、コミュニティスペース「まちライブラリー」も運営。

移住のきっかけ

野口 (以下：野) 私は、茨城県出身ですが、地域おこし協力隊の仕事で広島県に行き、その後、島根県庁の地域おこし関連の研究機関に入りました。5年前に弘前大学の教員として採用されたことで、弘前に移り住みました。弘前ではさまざまな人との出会いや、大学を拠点にいろいろな活動ができたことで、他県にいた時よりも地域との関わり方が広がりました。それを生かして、現在は、弘前圏域移住交流デザイナーや地域おこし協力隊の専門相談員などの活動をしています。

ザンドラ (以下：ザ) 専攻したい学部があった弘前大学に留学したのが最初のきっかけ。短い期間でしたが、住んでいるうちにどんどん弘前が好きになっていきました。1度は帰国しましたが、弘前への思いが募り、休暇を使って海外で働くことのできるワーキングホリデー制度を利用して3年半前に戻って来ました。弘前では友達もできたとし、自然も身近にある。ちょうどいい街の大きさや津軽弁の響きも可愛いので好きです。

安藤 (以下：安) 私の場合、きっかけは父の病気。

後々帰りたい気持ちはありましたが、介護のためにUターンする時期が早くなりました。

移住者だから見えるもの



光るものや埋もれている資源がある

野 弘前はまだまだ光るものや埋もれている資源が多く、それに関わっている人も少ないと思うので、活用できるチャンスがあると思います。それから、宵宮(よみや)だったり、町会単位でねぶたを出していたり、地域の文化や伝統的なものが色濃く残っていて面白いですね。

安 私は、田舎にあんまり良いイメージが無く県外に生まれましたが、この歳になって戻ってくると、自然や食べ物の文化が残っていて、地元の美味しい米や野菜など、もっと注目すべきものがたくさん

あると思いました。そういう意味で伸びしろと可能性があると感じます。

ザ 弘前は人が優しい。私は季節ごとの魅力がある岩木山が大好きですが、ここにいる人もみんな岩木山が大好きですね。そういう地元愛もいいなと思います。ただ、地元の人に「弘前なんて何もない。東京に行けばいいのに。」と言われ、弘前だからこそその魅力があるのにと感じたことがあります。

野 確かに、いろいろな土地に住んでみて感じますが、弘前の人はずっと地域に対する誇りを持って良いと思います。都会に有利なものさしで測って、「なんでこんなところに来たの」と言われることがたまにあります。弘前に魅力を感じて移り住む人がたくさんいることを知ってほしいですね。

地元の農産物に
もっと注目してほしい

安 そうですね。例えば、温泉。いろいろな種類があるし。数も多い。都会ではちよろちよろとした源泉かけ流しに何人もが群がっている(笑)。もっと盛り上げていいのではないかと思います。

ザ 私も温泉は大好きです。詳しいねってよく驚かれます(笑)。料金も安いし、気軽に行けるからすごくいい。

移住者のために必要なものは？

野 移住者にとっては、移住した後が大切。困ったことがあっても誰に相談したらいいかわからないんです。地域に根差して、移住者をサポートできる人材がいるといいと思います。移住者に寄り添えるサポートと移住者のニーズに合わせた情報発信が必要です。弘前は東京事務所があるので有利だと思いますが、若い世代が弘前に戻ってきやすい仕組みを作れば良いと思います。いつかは戻って来たいという人はいると思うので、そういう人に向けて情報を発信できると良いですね。

また、町会長さんや地域で信頼されている人とつながると、地域に溶け込みやすいということが実体験としてあります。そういう点で町会長さんなどが果たせる役割があると思います。

安 私は、もっといろいろな人が交流できる施設やスペースがあれば良いと思います。少しずつ増えてきてはいますが、そういう場は大事だと思います。

友達の良さと人生の
楽しさがわかった



これからやっていきたいこと

ザ 弘前に来て、友達の良さや人生の楽しさがわかりました。ここにいるいろいろな人にお世話になったので恩返しがしたいです。私と接したことで外国人への苦手意識がなくなるなど、何でも良いので、自分にできることをやって地域貢献できたら良いなと思います。

安 青森の食料自給率の高さは誇るべきことだと思っています。だから、自分の店で地元の米や雑穀、野菜を使ったおむすびや料理を提供して、地元の農産物のすばらしさを発信し、もっと生産者を応援していきたいと考えています。また、メッセージを書いた本を貸し借りすることで人がつながる「まちライブラリー」の取り組みも広めていきたいです。

野 私はいろんな情報を持って来られる環境にいると思うので、何かやりたいという人に情報を提供していけたらと思います。

そして、弘前市周辺の7市町村を含む弘前圏域を対象にした移住相談業務も担っているため、移住を考えている人がいたら、気軽に相談してもらいたいです。話をしているうちに、その人が抱える課題なども見えてくると思うし、私だけで解決できないことは、行政や地域住民と解決の糸口を探す手伝いをします。家族や知り合いが移住について悩んでいる人も、ぜひ相談に来てほしいです。※野口さんへの問い合わせは企画課(☎40-7121)へ。

移住者交流会

移住者同士や市民、地域コミュニティがお互いに関わりを持てるよう、交流会を開催しています。弘前の楽しみ方や、仲間づくりの場を紹介するなど弘前暮らしを応援します。今後もいろいろな交流会を開催する予定です。交流会の情報は「弘前ぐらし」ホームページ(次ページ参照)をご確認ください。



弘前⇄首都圏をつなぐ

東京事務所

首都圏在住の人が、気軽に移住の相談ができるよう、弘前市が『ひろさき移住サポートセンター東京事務所』を開設していることを知っていますか。平成28年10月の開所以来、540件、350人の移住相談を受け付け、そのうち、42人（家族を含めると66人）が弘前市に移住しています（令和元年9月末現在）。

ひろさき移住サポートセンター東京事務所・弘前市東京事務所はこんなところ

事務所内には相談や打ち合わせができるフリースペースや、弘前に関する各種パンフレットやポスターを展示する情報発信コーナーがあります。また、まつりの様子や伝統工芸など、弘前の魅力を紹介する映像を常時モニターで流しています。



- 移住相談受付
- 移住関連セミナーの開催・イベント参加
- 企業誘致活動
- 首都圏での情報収集・情報発信



▼ 移住や首都圏での弘前関連情報を配信しています。メールマガジン希望の方は、件名を「メルマガ希望」とし、Eメール（氏名・連絡先を記入）で申し込みを。
 ■ 問い合わせ先 ひろさき移住サポートセンター東京事務所／弘前市東京事務所（ともに千代田区有楽町2の10の1、東京交通会館6階、☎03-6256-0801、Eメール tokyo@city.hirosaki.lg.jp、年末年始を除く、平日の午前9時～午後5時45分）
 ※事前予約により、午後8時まで対応可。

フェイスブック ツイッター インスタグラム



詳細は下記ホームページをご確認ください

【首都圏移住セミナー情報】

弘前圏域合同移住セミナー
～極上湯が身近にある生活～

▼とき 11月29日（金）、午後6時30分～8時30分
 ▼ところ 移住・交流情報ガーデン（東京都中央区京橋1丁目1の6越前屋ビル1階）

アクティブシニアが活躍する
ひろさきセカンドライフセミナー

▼とき 12月6日（金）、午後6時30分～8時30分
 ▼ところ 移住・交流情報ガーデン



ほかにもさまざまな移住支援制度やイベント等の移住関連情報があります。詳しくは「弘前ぐらし」ホームページ（<https://www.hirosakigurashi.jp>）をご覧ください。

■ 問い合わせ先 企画課（☎40-7121）



さらに、今年4月からは『弘前市東京事務所』が併設され、これまでの移住関連業務や情報発信・PR業務のほか、首都圏での市政に関する情報収集や企業誘致に関する業務が加わり、事務所として、弘前と首都圏をつなぐ拠点として、機能を強化しました。

首都圏に「弘前で暮らしたい」、「弘前の情報が知りたい」など、弘前に興味のある人や移住を考えている知り合いがいる人は、ぜひ東京事務所をご紹介ください。また、首都圏で開催される弘前関連のイベントなどの情報もお待ちしています。東京にお越しの際は、気軽にお立ち寄りください。

11月9日は「119番の日」



消防庁では、毎年11月9日を「119番の日」と定め、119番通報についての正しい知識と理解を深めてもらうとともに、防災意識の向上を図っています。

火災や急病、けがや交通事故など目の前で災害が突然発生した場合は、誰でも気が動転し、興奮した状態になりがちです。一刻を争うときでも、「慌てず・落ち着いて・正確に」119番通報できるように、町会や自治会または勤務先などで実施する防災訓練の際に、通報訓練を積極的に行い、通報の仕方を身に付けましょう。

平成30年中の119番受付件数

平成30年中に弘前地区消防事務組合管内（弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村）で受け付けした119番件数は1万5,014件で、1日当たり約41件でした。これは約35分に1件の割合で受け付けしたことになります。

119番通報のシステム

弘前地区消防事務組合管内から加入（一般・IP）電話や携帯・公衆電話などで通報すると、消防本部通信指令課消防指令センター（本町）につながり、そこから災害現場に最も近い消防署に出動指令が出されます。
 ※携帯電話からの通報は、電波の状態によっては近隣の消防本部につながる場合があるため、市町村名から住所を話してください。その際、管轄が

違う場合は、災害現場の管轄消防本部へ転送されます。

ファクス119・メール119

聴くことや話すことが不自由な人への対応として、メールやファクスによる119番通報が行えます。メールによる通報には、事前の登録申請が必要です。詳しくは弘前地区消防事務組合ホームページ（<http://www.hirosakifd.jp/>）をご覧ください。消防本部通信指令課へお問い合わせください。

119番は緊急電話です！

119番は緊急通報専用の電話です。災害や、夜間・休日の救急病院の情報などについては、下記へお問い合わせください。

○ 火災など災害の問い合わせ…災害情報テレホンガイド

☎0180-991-995

※一部の携帯電話、PHS等利用できない電話があります。

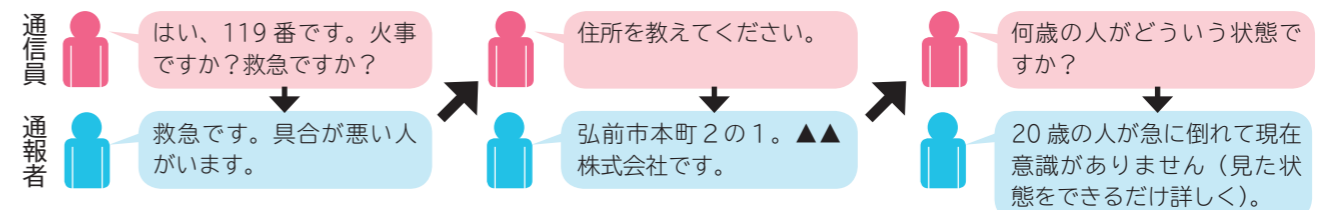
○ 夜間、休日の救急医療情報…医療機関紹介

☎32-3999

■ 問い合わせ先
弘前消防本部通信指令課（☎32-5101）



119番通報の仕方 ～救急時の例～



救急だけでなく火災や救助も同じように、住所を正確に、また、聞かれたことに対し内容を詳しく話してください。そうすることで出動までがスムーズになり、現場へ到着するまでの時間を短縮できます。
 ※消防車または救急車は、住所が分かった時点で出動します。その後さらに詳しい情報を聴取していますので、慌てず落ち着いて通信員の指示に従ってください。

1人で悩まず
相談を

11月は「子供・若者育成支援強調月間」 「児童虐待防止推進月間」

次代を担う子どもたちが健やかに育つことは、社会全体の願いです。ひきこもりや不登校、いじめ、児童虐待などの防止は地域全体で取り組まなければなりません。市などでは、悩みを抱える青

少年や心配事を抱える保護者のために、相談窓口を開設していますので、ぜひご利用ください。

■**問い合わせ先** こども家庭課子育て相談係、健全育成係（☎40-7038）

相談窓口	とき	ところ	電話番号
秋季相談室	11月18日～22日、午前9時～午後5時（通常は午後4時まで〈土・日曜日、祝日を除く〉）	少年相談センター（こども家庭課内〈市役所1階〉）	☎35-7000
家庭児童相談電話	午前9時～午後4時（土・日曜日、祝日を除く）	こども家庭課内（市役所1階）	☎35-1111、内線354
子育て支援相談電話	午前9時～午後4時（土・日曜日、祝日を除く）	こども家庭課内（市役所1階）	☎33-0003
ヤングテレホン	午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）	弘前警察署内（八幡町3丁目）	☎35-7676
中南地域県民局地域健康福祉部こども相談総室（弘前児童相談所）	午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）	青森県弘前健康福祉庁舎内（下白銀町）	☎36-7474 / 全国共通ダイヤル☎189（24時間対応）
こども悩み相談電話	午前8時30分～午後5時（時間外、土・日曜日、祝日は留守番電話で対応）	総合学習センター内（末広4丁目）	☎26-2110
相談支援チーム（学校生活や子どもとの関わりについて）	午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）	教育センター内（末広4丁目）	☎26-4802

※このほか、フレンドシップルーム（総合学習センター内〈末広4丁目〉）では、通室による指導（平日）を行っています。

希望者は
申し込みを

市税・国民健康保険料・介護保険料 ペイジー口座振替キャンペーン

キャンペーン期間中、新規に口座振替の申し込みをした人、先着400人に景品をプレゼントします。

▼**申込期間** 11月1日（金）～令和2年1月31日（金）

▼**対象** 期間中に市税（市県民税・固定資産税・軽自動車税）・国民健康保険料・介護保険料のいずれかの口座振替の新規申し込みをした人

※今年度の課税がない人や、市税・国民健康保険料・介護保険料に未納がある人、給与・年金からの特別徴収対象者の口座振替申し込みは対象外。

▼**景品** たか丸くんグッズ（通帳ケース）

※令和2年3月上旬送付予定。

※期間中、国保年金課または収納課窓口でペイジー口座振替サービスの申し込みをした人に、もれなく「オリジナルたか丸くんエコバック」をプレゼントします。農協の口座はペイジーに対応していません。

▼**申し込み方法** 市内各金融機関（農協、ゆうちょ銀行を含む）または収納課窓口へ預貯金通帳、届出印鑑、キャッシュカード、納税（納入）通知書を持参し、お申し込みください。

■**問い合わせ先** 国保年金課国保保険料係（市役所1階、☎40-7045）／収納課納税推進係（市役所2階、☎40-7031）／介護福祉課介護保険料係（市役所1階、☎40-7049）

たか丸くんと学ぼう♪

おもてなし
Omotenashi English

英会話

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国際的なおもてなしを学ぼう！

Lesson 3

身ぶり、手ぶりで伝えよう

ターン ライト レフト
turn right (left) /
go straight ahead
ゴースト レイト アヘッド

（右、左に曲がる／まっすぐ行く）

ライト/レフト
right/left
（右/左）

たか丸くんのアドバイス

単語だけでも身ぶり、手ぶりを合わせたら伝わるよ。

※同じジェスチャーでも国によって意味が違います。

利用する人は
申し込みを

令和2年2月・3月・4月認定こども園・保育所 （2号・3号認定）利用申し込み受け付け

■**利用の条件** 保護者が次のいずれかに該当し、子どもを保育できない場合

- ①日中、家庭を離れて仕事をしているか、家事以外の仕事をしている人
- ②継続的な求職活動をしている人
- ③災害などで自宅等の復旧に当たっている人
- ④就学または職業訓練を受けている人
- ⑤病気、出産、看護、介護をしている人、または心身に障がいがある人

※心身に障がいがある子どもの保育については、事前にご相談ください。

■**申し込み方法** 教育・保育給付認定申請書兼保育利用申込書に次の書類等を添えて申し込みください。

①就労証明書（勤務先に記載してもらったもの／自営・農業の人も提出が必要）

②印鑑（スタンプ印は不可）

③必要に応じて、母子健康手帳（出産を理由に申し込む場合）や、診断書、在学証明書（保護者が学生の場合や同居家族に高校生、大学生がいる場合）など

※教育・保育給付認定申請書兼保育利用申込書、就労証明書、診断書などの用紙は、こども家庭課保育係、岩木総合支所民生課健康福祉係、相馬総合支所民生課健康福祉係に用意しているほか、市ホームページにも掲載しています。幼稚園・認定こども園の教育利用（1号認定）については、各施設への申し込みとなりますので、直接施設にお問い合わせください。

■**受付日程・場所**

▼**とき** 12月2日（月）～27

日（金）の午前8時30分～午後5時（いずれも平日）

▼**ところ** こども家庭課保育係、岩木総合支所民生課健康福祉係、相馬総合支所民生課健康福祉係
※こども家庭課のみ、12月2日（月）～6日（金）は午後8時まで受付時間を延長し、12月14日（土）・15日（日）は午前8時30分～午後5時も受け付けします。

■**保育料の算定方法**

保育料は、原則として父母の市町村民税の課税額の合計によ

り決定します。ただし、世帯状況によっては父母以外の同居している祖父母等の課税額を加算して算定する場合があります。なお、令和2年4月からの保育料は、令和2年3月下旬に決定します。

※令和2年4月1日時点で3～5歳の場合は無料です。保育料無償化については9月1日号に掲載しています。

■**問い合わせ先** こども家庭課保育係（市役所1階、☎35-1131）

保育所一覧	
学区	施設名（住所）
朝陽	なかよし保育園（西茂森2丁目）
和徳	つがる保育園（堅田3丁目）
	くによし保育園分園 くれよん（駅前2丁目）
桔梗野	桔梗野みのり保育園（桔梗野3丁目）
大成	みどり保育園（吉野町）
三大	よつば保育園（南大町1丁目）
	弘前大清水保育園（清原4丁目）
文京	ふたば保育園（取上3丁目）
	りんごベビーホーム（豊原1丁目）
青柳	城南保育園（城南1丁目）
小沢	青柳保育園（悪戸字村元）
	大開保育園（大開2丁目）
城東	小沢保育園（小沢字沢田）
	桜ヶ丘保育園（桜ヶ丘4丁目）
北	せいしゅう保育園（津賀野字岡本）
	明誠保育園（撫牛子1丁目）
福村	すみれ乳児保育園（青山5丁目）
	保育園みのり（福村字新館添）
堀越	みのり第2保育園（早稲田1丁目）
	大東保育園（小比内5丁目）
松原	隆親保育園（門外4丁目）
	ひまわり保育園（松原東4丁目）
千年	若草保育園（広野2丁目）
	まつば保育園（松平字富永）
致遠	みつば保育園（大和沢字沢田）
	致遠保育園（浜の町東2丁目）
東	藤代保育園（石渡1丁目）
	とよだ保育園（高田1丁目）
東目屋	とよだ保育園（高田1丁目）
	ひがし保育園（外崎3丁目）
高杉	めぐみ保育園（城東2丁目）
	あおい杜保育園（高崎2丁目）
裾野	城東保育園（稲田2丁目）
	くによし保育園（国吉字村元）
自徳	なかの保育園（中野字山下）
	とっこ保育園（独狐字松ヶ沢）
新和	高杉保育園（高杉字五反田）
	こひつじ保育園（楡木字用田）
石川	裾野 すすの保育園（大森字勝山）
	青女子保育園（青女子字桜が）
	大沢保育園（大沢字梨子平）

※桜ヶ丘保育園分園は令和2年3月31日で閉園予定です。／ひがし保育園分園が令和2年3月に新規開園予定です。

認定こども園一覧	
学区	施設名（住所）
桔梗野	木の葉こども園（新寺町）
	弘前大谷幼稚園（新寺町）
和徳	弘前すみれ保育園（野田2丁目）
	弘前すみれ保育園分園 こどもの櫓（北横町）
時敏	ひかりこども園（松ヶ枝2丁目）
	たまちこども園（田町5丁目）
城西	弘前保育園（田町3丁目）
	城西こども園（西大工町）
西	富士見保育所（紺屋町）
	サムエル保育園（鷹匠町）
大成	ダビデ保育園（城西2丁目）
	寒沢保育園（寒沢町）
文京	駅前こども園（新里分園）（大町3丁目）
	花園保育園（豊原1丁目）
朝陽	やまぎ保育園（常盤坂4丁目）
	朝陽こども園（常盤坂4丁目）
北	ひばり幼稚園（大開2丁目）
	ようせい保育園（清野袋1丁目）
堀越	福村 新里こども園（新里字中樋田）
	泉野こども園（泉野4丁目）
千年	堀越こども園（堀越字柳元）
	ちとせ幼稚園（狼森字天王）
致遠	弘前みなみ幼稚園（原ヶ平字山中）
	サンこども園（浜の町西1丁目）
船沢	ふじこども園（藤代1丁目）
	末広こども園（泉野分園）（末広4丁目）
岩木	船沢こども園（細越字早稲田）
	岳陽保育園（宮地字川添）
石川	真土保育園（真土字苅田）
	大浦保育園（賀田2丁目）
相馬	大浦保育園分園 鳥井野保育園（鳥井野字長田）
	石川 石川こども園（石川字西館下）
	相馬 相馬保育所（紙漣字山越）

※柴田幼稚園が令和2年4月から幼稚園型認定子ども園に移行予定です。／堀越こども園分園が令和2年4月に新規開園予定です。

※保育所・認定子ども園一覧は11月1日現在のものです。また、今後変更になる場合があります。

皆さんの支援を
お願いします

大雨や台風による災害義援金を 受け付けています

令和元年8月の豪雨により佐賀県で大きな被害が出ました。また、台風第15号により千葉県で大きな被害が出ました。

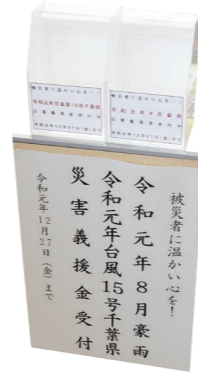
被災地の1日も早い復興を願い、被災した人を支援するため、募金箱を設置して義援金を受け付けています。集まった義援金は、日本赤十字社を通じて全額被災した人に届けられます。皆さんの温かいご支援をお願いします。

▼**設置場所** 市役所総合案内、市民課総合窓口(ともに市役所1階)、岩木総合支所民生課、相馬総合支所民生課

▼**受付期間** 12月27日(金)までの午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

※市社会福祉協議会(宮園2丁目)でも募金を受け付けています。また、振り込みによる募金(手数料無料)もできます。詳しくはお問い合わせください。

■**問い合わせ先** 福祉総務課総務係(☎40-7037)



皆さんの意見を
お寄せください

弘前市景観計画の変更案への意見募集 (パブリックコメント)

市では、景観政策を総合的に推進し、具体的な事業等を展開するための指針として、「弘前市景観計画」を策定・運用しています。このたびは跡跡大森勝山遺跡の世界遺産登録を目指し、遺跡周辺に高い建物がない現在の良好な景観を保全する内容を追加する計画の変更案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント(意見公募手続き)および住民説明会を実施します。

▼**募集期間**

11月5日～12月6日(必着)

▼**閲覧方法**

○市のホームページから

○次の場所で閲覧

都市計画課(市役所3階)、岩木総合支所総務課(賀田1丁目)、相馬総合支所民生課(五所字野沢)、市民課駅前分室(駅前町、ヒロ口3階)、市民課城東分室(末広4丁目、総合学習センター内)、各出張所

▼**対象**

①市内に住所を有する人/②市内に事務所または事業所を有する個人及び法人その他の団体/③市内の事務所または事業所に勤務する人/④市内の学校に在学する人/⑤本市に対して納税義務を有する人または寄附を行う人/⑥本計画の変更(案)に利害関係を有する人

▼**提出方法** 所定の記入用紙または任意様式に、氏名(法人等の場合は名称及び代表者氏名)、住

所、在住・在学の別(任意様式の場合は対象①～⑥の該当する項目)、件名(任意様式のみ「弘前市景観計画の変更(案)」へ意見)などを記入し、次のいずれかの方法で提出を。

①郵送 〒036-8551、上白銀町1の1、都市計画課宛て

②都市計画課へ直接持参

③ファクス…35-3765

④Eメール…toshikeikaku@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置 ※記入漏れがある場合は、意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▼**意見の公表など**

寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市のホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

【**住民説明会**】

○開催日時…①11月13日(水)、②12月1日(日)午後6時から(2回とも同じ内容です)

○場所…農村環境改善センター(裾野公民館〈大森字勝山〉)

■**問い合わせ先** 都市計画課(☎34-3219)

様式が変更され
ます

住民票や印鑑登録証明書の様式変更

【**旧氏記載欄の追加**】

11月5日(火)から住民票へ旧氏の記載を申し出ることができるようになることから、住民票や印鑑登録証明書の様式に旧氏を記載する欄を設けます。また、住民票へ旧氏の記載を申し出た人は、旧氏の印鑑を印鑑登録することもできます。

【**性別欄の撤廃**】

性的マイノリティの人への配慮として、印鑑登

録証明書の性別欄を撤廃します。(住民票は法令で性別の記載が義務付けられておりますので、現行どおりの表記となります。)

なお、国民健康保険証・介護保険証などについては、申請することで表面の性別欄に「裏面参照」と表示し、裏面に性別を表記することができます。手続き方法など、詳細は問い合わせを。

■**問い合わせ先** 市民課受付係(☎35-1113)

市民の皆さんから
公募します

生活環境保全審議会の委員を募集

市では、環境基本計画の策定および生活環境の保全に関する事項について審議する「弘前市生活環境保全審議会」の委員を募集します。

▼**応募資格** 満20歳以上の市民(市議会議員、市職員〈退職者を含む〉を除く)

▼**募集人員** 2人程度

▼**募集期限** 11月21日(木)

※当日消印有効。

▼**任期・会議の開催** 任期は2年間。会議は年2回程度、平日の日中に開催予定

▼**報酬など** 1回の会議出席につき、報酬1万円と交通費を支給

▼**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、またはEメールで提出を。

①住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・職業・電話番号・メールアドレス

②志望動機

③「弘前市の環境保全について」をテーマにした作文(800字程度)

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市のホームページに掲載しているほか、環境課で配布しています。

▼**選考結果** 結果は応募者全員に通知します。

※委員に選任された人の氏名は、委員名簿に登録され、市ホームページなどで公開されます。

■**問い合わせ・提出先** 環境課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎36-0677、Eメール kankyoku@city.hirosaki.lg.jp)

連載 新中核病院

第11回 市立病院



毎月1回、新中核病院に関する情報をお伝えします。

■**問い合わせ先** 地域医療推進室(☎37-3788)

「現在の市立病院の診療状況は？」

市立病院は、市民の皆さんや津軽地域の住民の皆さんの健康と命を守るため、新中核病院が稼働するまでの間、関係医療機関等と連携しながら、継続的に医療サービスを提供します。

現在は、以前と比べ医師が減少しておりますが、内科、乳腺外科、整形外科、小児科、麻酔科は、常勤医師によりこれまでどおりの

診療を行っているほか、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科および皮膚科は、弘前大学の医師により外来診療を行っています。

市立病院での診療情報は、患者の希望を確認したうえで、新中核病院へしっかりと引き継がれますので、引き続き安心して市立病院をご利用ください。

あなたの意見を
市政のために

弘前市都市計画審議会の委員募集

弘前市都市計画審議会は、都市計画法の規定に基づき設置される審議会です。主に市が都市計画を定める場合に、その都市計画案について調査・審議する機関です。都市計画審議会の公正な運営の確保と透明性の向上ならびに、広く市民の皆さんから意見をいただくため、委員を募集します。

▼**応募資格** 応募時点で満20歳以上の市民（市他の審議会などの委員、市議会議員、市職員（退職者を含む）を除く）

▼**募集人員** 2人

▼**募集期間** 11月1日（金）～12月2日（月・必着）

▼**任期・会議の開催** 任期は2年間、会議は平日の日中に開催予定

▼**報酬など** 会議1回の出席につき、報酬1万円と交通費を支給

▼**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、ファクスまたはEメール（添付ファイ

ルは1メガバイト程度まで）で提出を。持参の場合は平日の午前8時30分～午後5時まで。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・電話番号

②志望動機、抱負、都市計画に関連したまちづくりの経験などの自己PR（400字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、都市計画課、岩木・相馬総合支所、各出張所で配布します。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▼**選考結果** 結果は応募者全員に通知します。※委員に選任された人の氏名は、委員名簿に記載され、市ホームページなどで公開されます。

■**問い合わせ・提出先** 都市計画課（市役所3階、〒036-8551、上白銀町1の1、☎35-1134、ファクス35-3765、Eメール toshikeikaku@city.hirosaki.lg.jp）

対象の人は受診
しましょう

JA つがる弘前各支店でがん検診や特定健診等が受けられます

▼**とき** ①12月11日（水）、②12日（木）、③18日（水）

※受付時間はいずれも午前8時15分～9時。

▼**ところ** ①JA つがる弘前本店（城東北4丁目）

②JA つがる弘前 弘前西支店（町田字沖田）③JA つがる弘前 弘前北支店（青女子字桜苺）

▼**定員** 各会場20人

▼**内容** 20・30代健診／胃がん、肺がん、大腸

がん、前立腺がん、胃がんリスク等の検診／国保特定健診／後期高齢者健診／社会保険被扶養者の特定健診

※対象や料金についてはお問い合わせください。

▼**申し込み方法** 11月29日（金）までに弘前市保健センターへ電話または来所して申し込みを。

■**問い合わせ先** 健康増進課（弘前市保健センター内、☎37-3750）

弘前っ子の作品 Vol. 7

平成30年度弘前地区小・中学校美術展で受賞した作品を広報ひろさきで10回に分けて紹介します。子どもたちの夢、楽しい思い出、豊かな心をご覧ください。

■**問い合わせ先**
教育センター
☎26-4803

私の好きな花とりんごの装飾で、表面をなめらかに仕上げました。



こばやし かな
小林 加奈 さん
（第四中学校）



タイトル 花りんご小物入れ

弘前市誕生130周年特別企画 懐かしの風景 —あの場所はいま—

弘前の懐かしい建物やまちの風景を毎月紹介します。その場所が今どのように変化したのか、皆さんもぜひ探ってみてください。

■**問い合わせ先** 文化財課 ☎82-1642



▲明治後期～大正期頃

市内を練り歩く「お山参詣」の様子。手前は草に覆われた水のない弘前城跡の外濠です。その奥には明治39年（1906）に建てられた弘前市立図書館の円形屋根と東奥義塾の建物が見えます。



▲現在

手前は現在弘前市役所に面した弘前城の外濠です。濠沿いには桜の木が植えられています。奥には市立観光館と弘前図書館が見えます。毎日、多くの市民と観光客が濠沿いを行き交います。

地域おこし協力隊の 活動報告 File.8

地域活性化のために日々活動している「地域おこし協力隊」の隊員の活動を毎月紹介します。

■**問い合わせ先** 企画課 ☎40-0632

私は東京都の短大を卒業し、都内のスポーツメーカーに勤めていました。弘前出身の夫と結婚し、夫の仕事の都合で千葉に移り住んでからは出産を機に退社。「子どもに関われるのは今しかない!」と思い、幼稚園入園前は子育て支援センターに通い、入園後はバザー役員や母親有志の団体、謝恩会練習などに関わり、多い時は週3回ほど保護者の活動で園に通っていました。



夫の弘前愛にすっかり感化された私は、彼がUターンを決めた頃から、私も弘前で働く人達を盛り上げたい!自然豊かな土地で子育てがしたい!と相馬地区協力隊に応募し、弘前に移住しました。

協力隊となり衝撃だったのはお山参詣でした。初めてこの行事を知り、その素晴らしさに驚きました。相馬の風景の美しさ!登山囃子と旗担ぎの男性方の

私は、今年4月から活動を始めました。これまでを振り返りながら、地域づくりへの思いをつづります。



地域おこし協力隊（相馬地区）
石田有希子さん
（東京都出身）

格好良さ!御幣のヒバの香り!神聖な雰囲気!岩木山神社!参加しないと分からない感動がありました。こんな伝統行事のある土地で育つ子どもたちは、とても恵まれていると思います。しっかり地区行事に関わることで、将来、自信を持って地元の話ができる人になれると思います。我が家は来年のねぶたとお山参詣に備えて、笛や鉦（かね）、太鼓などの技を身につけたいと、子どもたちと相馬の登山囃子愛好会に入会を決めました。

また、この夏、JA相馬村に就労中のベトナム人女性たちと“ベトナム家庭料理を作ろう会”を実施しました。相馬こども園支援センターの保育士さんにもご協力頂き、遊びと調理を通じて、地元のお母さん方とその子どもたち・ベトナム人の方々が相互に交流することができました。

これから先も、相馬でさまざまなことを発見し、地元の人と一緒に、楽しみ、盛り上げていきたいです!





フォトコロ ひろさき

市内各地で行われた
イベントやまちの話題を
お届けします★

弘前市総合防災訓練



9月27日 運動公園（豊田2丁目）ほか

指 定避難所である克雪トレーニングセンターを中心に、避難所運営訓練や電車の乗客の避難誘導・輸送訓練などが行われました。参加した市民らは、自分たちの地域は自分たちで守る意識を新たに、日頃の備えの大切さを再確認していました。

ひろさき未来創生塾 開校式



9月28日 コーニングスペース HLS 弘前（土手町）

弘 前の魅力を高める企画を立案・実行する人材を育成する、「ひろさき未来創生塾」の開校式が行われました。1期生13人は、まちづくりのリーダーを目指す決意を新たにしていました。

第17回 弘前・白神アップルマラソン



10月6日 弘前市、西目屋村

2 年ぶりの開催となった今年は天候に恵まれ、絶好のマラソン日和となりました。ほんのり色付いたりんごたちに見守られ、ランナーは思い思いの楽しみ方でゴールを目指していました。

第2回 堀越城秋まつり



9月29日 史跡堀越城跡（堀越字柏田ほか）

整 備現場の見学やジャズコンサート、専門家によるシンポジウムなどが開催されました。ちびっ子探検隊として参加した子どもたちは、担当員の説明を熱心に聞き、知識を深めていました。

食育講座



10月12日 弘前市総合学習センター（末広4丁目）

食 生活改善推進員のもと、親子11組23人が、キーマカレー、ナン、シーザーサラダを作りました。参加した親子は、楽しみながら、食と栄養について理解を深めていました。

学生企画 コーナー

ひろ♡レポとは…若者目線で弘前のことを伝えようと発足した、本コーナーを担当する大学生グループです。

もっともっと♡弘前!

reported by
ひろ♡レポ
Hirosaki♡Reporters

今月の
テーマ♡

歴史ある喫茶店でゆっくりしてみませんか？

こんにちは！ひろ♡レポです。だんだんと寒くなってきましたね。寒いときは、喫茶店でゆっくり温まりながら読書なんていいですね！今回は、歴史のある「名曲&珈琲 ひまわり」と「万茶ン」取材してきました(^^)

名曲&珈琲 ひまわり

～お店の歴史～

1959年に創業してから、今年で60年目を迎えました！音楽が流れていて、美味しい珈琲と料理でゆっくりできる店内。弘前市の「趣のある建物」に選ばれた喫茶店です！

～店主の三上さんに伺いました!!～

イチオシは自家製のホワイトソースを使用したドリアとグラタン。ミートパイやケーキも人気で、テイクアウトもできます！



おすすめメニューを頂きました!!



▲ナスドリア
食感のいいナスとさっぱりしたトマトの相性がばっちりです。



▼えびグラタン
コクのあるホワイトソースが特徴的。窯で焼いたパンと一緒に！

名曲&珈琲 ひまわり

場所：坂本町2
営業時間：午前10時30分～
午後6時30分
定休日：木曜日
(祝日は営業)
☎ 32-2639



土手の珈琲屋 万茶ン

～お店の歴史～

1929年に創業してから、今年で90年目!! 太宰治も来店したことで有名です。老舗の喫茶店として常連客や学生、観光客など様々な年代の方々に現在も愛されています♪

～4代目マスター 今川義宏さんに伺いました!!～

お客様にお店の雰囲気を楽しんでもらうため、コミュニケーションを大事に営業しています。コーヒーをあまり飲まない方にも是非、当店のおすすめのコーヒーを飲んでほしいです！



おすすめメニューを頂きました!!



▲アップルパイ
りんごの甘さが感じられ、コーヒーとの相性もバッチリ◎



太宰ブレンド・昭和の珈琲▼
ここでしか飲めないほろ苦い味わいです！

昭和天皇も飲んだというスペシャルブレンド・弘前もあります！

土手の珈琲屋 万茶ン

場所：土手町36-6
営業時間：午前10時～午後6時
定休日：火曜日
(祝日の場合は翌日の水曜日)
☎ 55-6888



編集後記

どちらの喫茶店もレトロな雰囲気で落ち着いた店内なのでゆっくり過ごすことができました！おすすめメニューもとても美味しかったので、皆さん是非注文してみてください！

🎵 イベント

藤田記念庭園の催し

【11月の夜間開園】

▼とき 11月1日・2日・8日・9日の午後5時～8時（大正浪漫喫茶、匠館は午後5時まで）

▼入園料 大人320円、子供100円

【みんなで唄おう うたごえひろば】

▼とき 11月10日（日）、午前10時～11時ごろ

▼ところ 洋館1階ホール

▼観覧料 無料

園藤田記念庭園（上白銀町、☎ 37-5525）

鳴海要記念陶房館の催し

【さいとうあさこの絵本原画展】

▼とき 11月2日（土）～10日（日）の午前9時～午後4時（最終日は午後3時まで）

▼観覧料 無料

【こぎん刺し体験と小物販売】

▼とき 11月10日（日）・24日（日）の午前10時～午後3時（体験の受け付けは午後2時30分まで）

▼体験料 250円～

【電動ロクロ体験】

▼とき 11月15日（金）～17日（日）の午前10時～午後3時（予約優先）

▼講師 小山陽久さん、佐藤学さん

▼対象 小学生以上

▼体験料 1,600円（飲み物代含む）

園鳴海要記念陶房館（賀田字大浦、☎ 82-2902、火曜日は休み）

こどもの森 11月の催し

【落ち葉であそぼう！】

▼とき 11月3日（日・祝）、午前10時～正午

▼内容 落ち葉狩り、焼き芋作り

▼持ち物 手袋、飲み物、替えの下着・靴下、雨具

【月例登山「晩秋の山 ライオン岩ハイク」】

▼とき 11月17日（日）、午前9時30分～午後2時30分

▼持ち物 飲み物、昼食、替えの下着・靴下、雨具

※事前の申し込みが必要。

～共通事項～

▼対象 小学生以上

▼参加料 無料

園こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内、☎ 88-3923）／市みどりの協会（☎ 33-8733）

弘大金木農場「農場祭」

▼とき 11月9日（土）

午前10時～午後2時

▼ところ 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育センター金木農場（五所川原市金木町芦野）

▼内容 農場生産物販売、米のあじくらべ体験、豚肉試食、研究展示、出店販売など

園弘前大学金木農場（☎ 0173-53-2029）

第45回「音楽展」

青森作曲家協会会員による新曲発表会です。

▼とき 11月9日（土）午後2時～

▼ところ 弘前学院大学（稔町）礼拝堂

▼入場料 一般＝1,500円、中学・高校生＝800円（小学生無料）

▼チケット販売所 平山萬年堂、煉瓦亭、弘前学院生協

※詳細は青森作曲家協会ホームページ（<http://www.ongakuten.com>）を確認を。園青森作曲家協会（奈良さん、☎ 090-1397-0019）

ヒロロスクエアのイベント

【きもの日～時代（とき）をつなぐきものショー】

子どもから大人まで伝統文化を楽しもう！！

▼とき 11月9日（土）、午後2時～4時

▼内容 きものショー、ワークショップ（浴衣着付け体験、風呂敷の使い方・包み方）〈年少から中学生まで〉

※詳細は青森わごころの会ホームページ（<https://aomori-wagokoronokai.jimdo.com/>）を確認を。

▼観覧料 無料

【エンターテイメントフェスティバル2019】

プロの振付師と地元のダンサーによるダンスショーです。

▼とき 11月17日（日）、午後1時～3時／午後5時～7時

▼入場料 2,500円（未就学児の膝上鑑賞は無料）

▼チケット販売所 ヒロロ、まちなか情報センター

～共通事項～

▼ところ 市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）

園ヒロロスクエア賑わい創出委員会事務局（駅前町、ヒロロ3階市民文化交流館内、☎ 35-



0154、午前8時30分～午後9時）

もったいない広場&ふくしまルシェ

各家庭から出た不用品の提供と就労支援事業所が生産した加工品などを販売します。

▼とき 11月10日、12月14日、令和2年1月11日、2月8日、3月15日の午前10時～午後3時

▼ところ 土手町コミュニティパーク1階多目的ホール 園環境課（☎ 35-1130）

市役所パープルライトアップ

内閣府で実施している「女性に対する暴力をなくす運動」の期間中、女性への暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、市役所前川本館をライトアップします。

▼とき 11月12日（火）～25日（月）の午後5時～10時

園企画課（☎ 26-6349）

講演「心理学から考える恋と愛」

恋愛は素敵なものですが、同時に悲しむ人や、苦しむ人もいます。恋愛が私たちに与える影響を一緒に考えます。

▼とき 11月19日（火）午後6時30分～8時

▼ところ 市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）

▼テーマ 良い恋愛って何？～心理学から考える恋愛関係とコミュニケーション～

▼講師 古村健太郎さん（弘前大学人文社会科学部講師）

▼対象 高校生以上

▼参加料 無料

※託児あり（希望する人は11

月12日までに申し込みを）。

園11月15日までに、電話かファクスまたはEメールで企画課（☎ 26-6349、E 35-7956、E kikaku@city.hirosaki.lg.jp）へ。

弘前工芸舎メインテーブル 企画展「成田史子作陶展」

▼とき 11月12日（火）～24日（日）、午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース

▼内容 成田史子さんの黒泥土を使った陶芸作品の展示販売

▼入場料 無料

園産業育成課（☎ 32-8106）

弥生いこいの広場の 閉園感謝祭

▼とき 11月10日（日）、午前9時～午後4時30分（雨天決行）

▼ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）ハイランドハウス前

▼内容 午前10時～＝木の実の工作／午前11時～＝餅の振る舞い／午後1時～＝かるたとり／午後2時～＝動物のごはん無料配布

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。いずれも先着順。

園弥生いこいの広場（☎ 96-2117）

第11回パイプオルガン演奏会

▼とき 11月16日（土）、午後2時～（午後1時30分開場）

▼ところ 東奥義塾高校（石川字長者森）礼拝堂

▼出演 水木順子さん

▼入場料 無料

※事前の申し込みは不要。

園東奥義塾高校（☎ 92-4111）

パラリンピック競泳金メダリスト 成田真由美さん 特別講演会

▼とき 11月17日（日）、午前11時～

▼ところ 青森県武道館補助競技場（豊田2丁目）

▼内容 講演「自分の可能性を求めて」

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

園弘前市国際スポーツプロジェクト実行委員会（文化スポーツ課内、☎ 40-0583）



緑の相談所

11月の催し

【展示会】

●きのご写真展

9日（土）～17日（日）

●木の葉展

22日（金）～12月1日（日）

【講習会】

●庭木の雪囲い実習

16日（土）、午後1時30分～3時30分

●フジとブドウのせん定

23日（土・祝）、午後1時30分～3時30分

【今月見られる花】

花…チャノキ、十月桜、野菊など／実…サンシユユ、カリン、マルメロなど／紅葉…モミジ、ニシキギ、ドウダンツツジなど

園緑の相談所（☎ 33-8737、11月25日は休み）



サンモードスクールオブデザイン展示会・ファッションショー

▼日程 展示会…11月16日(土)の午前10時～午後7時、17日(日)の午前10時～午後1時/ファッションショー…17日(日)の午後3時～4時
▼ところ 中三弘前店(土手町)8階スペースアストロ
▼入場料 無料
園サンモードスクールオブデザイン(鈴木さん、☎ 32-0129)

十腰内文化シンポジウム

重要文化財猪形土製品の時代である、縄文時代後期の「十腰

内文化」をテーマに、青森県・秋田県・岩手県の考古学会との共催によるシンポジウムを開催します。

▼とき 11月16日(土)、午前10時～午後4時30分
▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)2階多目的ホール
▼内容 基調講演「十腰内文化概要」…講師・成田滋彦さん(青森県考古学会長)/報告「十腰内遺跡とは」…報告者・佐藤信輔さん(市文化財課職員)/討論…司会・岡村道雄さん(元文化庁主任文化財調査官)など
▼参加料 無料
▼その他 駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※事前の申し込みは不要。

園文化財課(岩木庁舎内、☎ 82-1642)

華麗なるリンゴもぎコンテスト

子どもから大人まで誰でも参加できる楽しい収穫祭です。
▼とき 11月17日(日)、午前9時～(受け付けは午前8時30分～)
▼ところ 春陽園(種市字高瀬)
▼内容 スピード部門=制限時間内にどれだけりんごを傷つけず正確に収穫できるかを競います/ミュージック部門=音楽に合わせて踊りながらりんごを収穫し、美しさと面白さを競います
▼参加料 無料
園 11月13日までに、Itaniity

Project 実行委員会(竹浪さん、☎ 090-3369-2034)へ。
※平成31年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。



旧弘前藩藩校稽古館資料調査報告会

東奥義塾高校所蔵の旧弘前藩藩校稽古館資料について、今年の調査研究における成果を発表します。
▼とき 11月17日(日)、午後1時30分～5時
▼ところ 市立観光館(下白銀町)1階多目的ホール
▼内容 特別講演「幕末の『教育力』-画一化と個性化と-」…講師・大石学さん(東京学芸大学名誉教授)/人文社会科学部教員による調査報告
▼入場料 無料
※事前の申し込みは不要。
園弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター(☎ 39-3198、平日の午前10時15分～午後5時)

harappa 映画館「いまを感じる-この映画3本」

人気若手俳優が出演する近年話題の邦画3作品を上映します。
▼日程 11月23日(土・祝)、①午前10時30分～「夜空はいつでも最高密度の青色だ」、②午後1時30分～「きみの鳥はうたえる」、③午後4時～「さよならくちびる」
※③上映後、監督の塩田明彦さんによるシネマトークを実施。
▼ところ 弘前中三(土手町)8階スペースアストロ
▼入場料 前売り=1,000円

(1回券)、2,500円(3回券)/当日=1,200円(1回券)、学生=500円(1回券)
※1作品ごとに1回券が1枚必要。
▼チケット販売所 中三弘前店、まちなか情報センター、弘大生協、コトリ cafe(百石町展示館内)
園 harappa 事務局(☎ 31-0195、平日の午前9時～午後5時)
※平成31年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

障害者週間記念大会 福祉・教育懇談会

▼とき 11月24日(日)、午前9時40分～午後1時
▼ところ 身体障害者体育館(八幡町1丁目)
▼テーマ 「知ることで広がる理解」-障がいがあったり前の地域を目指して-
▼内容 基調映像「ヘン子の手紙」/シンポジウム/意見交換
▼参加料 無料(昼食付き)
園 11月15日までに、電話またはファクス(住所・氏名を記入)で、身体障害者福祉センター(☎ 36-4521、☎ 32-1144、月曜日は休み)へ。
※電話での受け付けは、午前9時～午後4時。

先輩起業家訪問ツアー&交流会

地元の先輩起業家を訪ね、起業までの経緯や現在の仕事状況のお話を直接聞くことができるツアーです。
▼とき 11月30日(土) 午後1時～
▼集合 I・M・S(土手町)
▼訪問場所 ANEKKO、集会所 indriya、Petit Bour

プラネタリウム [弘前文化センター]

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

□…一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影
■…一般投影を午前10時30分～、午後1時30分～、午後3時～の3回投影
●…わくわく☆子どもプラネを午前10時30分～の1回、一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影
■…休み
★投影プログラム【一般投影/45分間】
▼テーマ 月
▼観覧料 一般=250円/小・中学生、高校生=120円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
【わくわく☆子どもプラネ/30分間】
▼テーマ アンドロメダ物語とお月さま
▼観覧料 無料
園中央公民館(☎ 33-6561、火曜日は休み)

11月の投影日程

NHK交響楽団等のメンバーによる ドリームコンサート・ドリームゼミナール

【ドリームコンサート】
▼とき 11月29日(金)、午後7時～(午後6時30分開場)
▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)ホール
▼演奏曲目 アダージオ(モーツァルト作曲)/弦楽五重奏曲第2番(メンデルスゾーン作曲)/オーボエ四重奏曲(モーツァルト作曲)/カプリチオ(R. シュトラウス作曲)
▼演奏者 オーボエ=池田昭子さん/バイオリン=宇根京子さん・俣野賢仁さん/ピオラ=井野邊大輔さん・横溝耕一さん/チェロ=山内俊輔さん・宮坂拓志さん/司会=三戸正秀さん
▼入場料(大学生以上、全席自由) ペア=3,000円/一般=2,000円(高校生以下は無料)
▼チケット販売所 弘前文化センター、市民会館、ヒロロ、中三弘前店、まちなか情報センター、さくら野弘前店、さくらミュージック
※無料託児室を用意しています。
【弦楽器体験コーナー】
▼とき 11月30日(土)、午前10時～11時
▼ところ 弘前文化センター2階大会議室
▼参加料 無料
※事前の申し込みは不要。子ども用の楽器もあります。
園弘前交響楽団事務局(二川原さん、☎ 090-4559-9343)

【ドリームゼミナール】
▼とき 11月30日(土)、午後0時20分～5時/12月1日(日)、午前10時～午後3時40分
※どちらか1日のみの受講も可。
▼ところ 弘前文化センター
▼課題曲 初級者コース=合奏協奏曲第8番ト短調「クリスマス協奏曲」より第6楽章「パストラール」(コレリ作曲)/弦楽四重奏曲第3番ト長調より第1楽章(モーツァルト作曲)/経験者コース=リュートのための古風な舞曲とアリア第3組曲(レスピーギ作曲)
※楽器は要持参。楽譜については問い合わせを。
▼受講料(1日) 1,000円
▼申込期限 11月22日(金)
※見学自由。無料の託児室を用意しています(事前の予約が必要)。
▼申し込み先 弘前文化センター(☎ 33-6571)
【ちっちゃな音楽会～弦楽四重奏の調べ～】
▼とき 11月28日(木)、正午～
▼ところ ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース
▼入場料 無料
▼演奏曲目 アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク(モーツァルト作曲)ほか
園弘前交響楽団事務局(菊地さん、☎ 090-2845-9547)

弘前市社会福祉大会

- ▼とき 11月29日(金) 午後0時30分～
 - ▼ところ 市民会館(下白銀町)大ホール
 - ▼内容 オープニング(DVD上映)／福祉協力校活動体験発表(城東小学校、自得小学校、第二中学校)／社会福祉事業の功労者表彰／記念講演「まちおこしダヨ！おらが弘前」(大仁田厚さん〈プロレスラー・元参議院議員〉)／福祉施設などで作った野菜や加工品などの販売
 - ▼入場料 無料
- ☎ 弘前市社会福祉協議会 (☎ 33-1161)

弘前学院大学地域総合文化研究所講演会

- ▼とき 11月30日(土) 午後2時～4時
 - ▼ところ 市民会館(下白銀町)大会議室
 - ▼内容 「弘前藩の古武術」に関する概要説明と実演、座談会
 - ▼講師 小山隆秀さん(ト傳流剣術)、外崎源人さん(林崎新夢想流居合稽古会会長)、下田雄次さん(北東北無形文化遺産実践研究協会)
 - ▼定員 110人
 - ▼入場料 無料
- ※事前の申し込みは不要。

☎ 弘前学院大学総務課(成田さん、☎ 34-5211)

弘前医療福祉大学 まちの保健室

- ▼とき 11月30日(土) 午前9時～正午
 - ▼ところ 弘前駅(表町)2階(ドトール側の一歩奥の通路)
 - ▼内容 健康チェック(血圧・血管年齢、筋肉・骨量、ストレッチチェック)、リハビリに関する相談
 - ▼相談料 無料
- ※事前の申し込みは不要。
☎ 弘前医療福祉大学地域貢献室(成田さん、☎ 27-1001)

ユニバーサルマナーセミナー&障がい者スポーツアスリート講演会

- ▼とき 12月7日(土)、午後2時～4時30分
- ▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)
- ▼内容 ユニバーサルマナーセミナー…講師・薄葉幸恵さん(ミライロ)、障がい者スポーツアスリート講演会…講師・窪野一輝さん(元パラ水泳選手〈視覚障がい〉)
- ▼定員 100人(先着順)
- ▼参加料 無料
- ▼申し込み方法 12月2日までに、電話かファクスまたはE

メール(住所・氏名・電話番号を記入)で申し込みを。
☎ 文化スポーツ課(☎ 40-0583、☎ 35-3884、☎ bunspo@city.hirosaki.lg.jp)

講演会「弘前の仏像 何がなぜ大切か」

- ▼とき 12月7日(土) 午後1時～3時
 - ▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階大会議室
 - ▼講師 須藤弘敏さん(快適・文化環境グループリーダー、弘前大学名誉教授)
 - ▼参加料 100円
- ※事前の申し込みは不要。
☎ ひろさき環境パートナーシップ21事務局(白戸さん、☎ 兼 ☎ 34-7834)

教室・講座

農家の「かつちゃ」の漬物教室

- 【樽なしで作る漬物づくり】
- ▼とき 12月6日(金) 午前10時～正午
- ▼ところ 清水交流センター(大開2丁目)
- ▼内容 大根のしょうゆ漬、赤かぶの千枚漬
- ▼対象 市民=30人(先着順)
- ▼参加料 1,000円

- ▼持ち物 エプロン、三角巾、保存容器
- ☎ 11月6日～12日に、直接または電話で清水交流センター(☎ 87-6611、月曜日と祝日の翌日は休み)へ。



家事家計講習会

- ▼とき ①11月12日(火)の午前10時～11時30分 / ②11月14日(木)の午前10時30分～11時30分 / ③11月16日(土)の午後1時30分～3時
 - ▼ところ ①ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室Ⅰ / ②ヒロロ3階多世代交流室Ⅱ / ③弘前友の家(中野5丁目)
- ※②は子ども同伴可。③は託児あり。②・③は事前の申し込みが必要。
▼内容 「ざっくりつかむ私の家計」=①・②・③ / 「光熱費について」、「食品ロスを考える」=①・③ / 「教育費を知らう」=②
▼受講料 各300円
☎ 弘前友の会(工藤さん、☎ 28-3358)

弘前医療福祉大学公開講座

- ▼とき ①11月16日(土)、②11月30日(土)の午前9時30分～11時(受け付けは午前9時～)
- ▼ところ ①弘前医療福祉大学棟Ⅰ、②弘前医療福祉大学棟Ⅱ(ともに小比内3丁目)
- ▼内容 ①「腸は健康の源」、②「温度で味は変わるかな」
- ▼講師 ①中根明夫さん(弘前医療福祉大学看護学科教授)、②葛西静男さん(弘前医療福祉

大学短期大学部別科調理師養成・1年課程別科長)
▼受講料 無料
▼申し込み方法 電話かファクスまたはホームページ(<https://www.hirosakiuhw.jp/info/hk19002-2/>〈ページ下部の「お申込みボタン」をクリック〉)で申し込みを。
※当日参加も可。
☎ 弘前医療福祉大学公開講座係(☎ 27-1001、☎ 27-1023)

北の文脈文学講座

- ▼とき 11月16日(土) 午後2時～3時
 - ▼ところ 郷土文学館(下白銀町)2階ラウンジ
 - ▼テーマ 古川智映子の文学作品について
 - ▼講師 斎藤三千政さん(郷土文学研究者)
 - ▼受講料 無料(別途観覧料が必要)
- ※事前の申し込みは不要。
☎ 郷土文学館(☎ 37-5505)
※あおもり県民カレッジ単位認定講座。

アクティブラーニング教育旅行「ファシリテーター育成講座」

大学生および社会人を対象に、ファシリテーターを育成する講座を開催します。
▼日程 11月17日(まちなか情報センター交流室)…講座①=午前10時～正午、講座②=午後1時～3時 / 11月18日(市立観光館多目的ホール)…講座①=午後6時～8時 / 11月19日(市立観光館多目的ホール)…講座②=午後6時～8時 / 11月23日または24日の午前9時～午後5時…モニターツアー実践訓練
※講座①、②は都合のいい日を

組み合わせて両方の受講が必要。
▼内容 講座①…青森県探究プログラムの意義とファシリテーション技術基礎編 / 講座②…ツアー知識の習得とファシリテーション技術応用編
▼参加料 無料
☎ 観光コンベンション協会観光振興部(白戸さん、村岡さん、☎ 35-3131、☎ 35-3132、☎ hirokan5@jomon.ne.jp)

WAのりんご～もっとりんごを身近に～「りんご作りに感謝を込めて」

- ▼とき 12月1日(日)、午後1時30分～4時
 - ▼ところ ヒロロ(駅前町)3階健康ホール
 - ▼内容 あなたの知らないりんごの世界…講師・林田大志さん(弘前大学農学生命科学部)、タルトタタンの作り方…講師・三久保美加さん(フランス菓子文化研究者)
 - ▼参加料 350円
- ☎ Aプロジェクト(草刈さん、☎ 090-3759-4248)
※平成31年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

「らの会」第11回ミニセミナー

- ▼内容など 12月1日(日)、午前10時～=乳児院の果たす役割…講師・岡田加奈子さん(弘前乳児院副院長) / 午前11時～=児童虐待について…講師・中谷恵さん(社会福祉士)
 - ▼ところ 市民会館(下白銀町)中会議室
 - ▼定員 各30人(先着順)
 - ▼参加料 無料
- ※事前の申し込みは不要。
☎ 専門家集団「らの会」(三上さん、☎ 38-1829)

令和元年度第1回歴史館講座

- ▼とき 12月8日(日)、午後2時～3時
- ▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)
- ▼テーマ 「高照神社の文化財〈第2回〉～修復から公開まで～」
- ▼講師 小嶋義憲さん(元高照神社文化財維持保存会後援会事務局)
- ▼定員 30人(先着順)
- ▼参加料 無料(別途観覧料が必要)
- ▼その他 市立観光館バスプールから歴史館への送迎バスを運行。(行き=午後1時10分、市立観光館バスプール発、帰り=午後3時45分、歴史館発) ※事前の申し込みが必要。 〇高岡の森弘前藩歴史館(☎ 83-3110、午前8時30分～午後5時、11月18日は休み)

東北女子短期大学公開講座

- ▼とき ①・② 12月7日(土)、午前10時～11時30分 / ③ 12月7日(土)・14日(土)、午前9時30分～正午
- ▼ところ ①・③東北女子短期大学(上瓦ケ町) / ②栄養専門学校校舎(上瓦ケ町)3階第1実習室
- ▼内容 ①「ほめる」を考える / ②ジュニアからはじめるプログラミング～スクラッチ入門編～ / ③つまみ細工をしてみませんか
- ▼定員 ①・③=各20人 / ②=10人
- ※応募多数の場合は抽選。
- ▼対象 ①保護者・教育関係者・一般 / ②マウスの操作ができる小学生(保護者同伴) / ③高校生・一般

- ▼受講料 ①・②無料 / ③400円
- ▼申し込み方法 ホームページ、はがき、Eメール、電話またはファクス(希望講座名、希望日、氏名、住所、電話番号を記入)で申し込みを。
- ▼その他 受講者にははがきで受講票を送りますので当日持参を。 〇東北女子短期大学地域文化センター公開講座係(〒036-8503、上瓦ケ町25、☎ 32-6151、📠 32-6153、📧 tibunsen@toutan.ac.jp、🌐 http://www.toutan.ac.jp)

ハーバリウム体験教室

- ▼とき 12月25日(水)、午後1時30～3時
- ▼ところ スポカルイン黒石(黒石市ぐみの木3丁目)大会議室
- ▼講師 須藤美佳さん
- ▼定員 弘前市他圏域7市町村に在住する小学生=30人程度(小学校3年生以下は保護者同伴)
- ※応募者多数の場合は抽選を行い、結果を12月18日(水)に通知します。
- ▼参加料 1人800円
- ▼申し込み方法 12月10日まで(当日消印有効)に、はがきまたはEメール(郵便番号・住所・参加者氏名〈ふりがな〉・学年・年齢・保護者氏名・電話番号を記入)で申し込みを。 ※1回の応募で2人まで申し込み可。 〇津軽広域連合ハーバリウム体験教室係(〒036-8003、駅前町9の20、ヒロロ3階、☎ 31-1201、📧 rengou@tsugarukoiki.jp)



🍀 その他

夜間・休日納税相談

- 収納課では、平日の日中に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。
- ▼夜間納税相談 11月18日(月)～22日(金)の午後5時～7時30分
 - ▼休日納税相談 11月24日(日)の午前9時～午後4時
 - ※特別な理由がなく、納付および連絡がない場合は、差し押さえ処分を執行することもあります。
 - 〇収納課(市役所2階、☎ 40-7032、40-7033)

裾野地区空き家対策講座・個別相談会

- ▼とき 11月30日(土)
- ▼ところ 農村環境改善センター(大森字勝山)
- ▼内容 午後2時～3時=講座、午後3時～4時=相談会
- ▼対象 裾野地区の居住者
- ▼参加料 無料
- ※相談会希望者は、11月22日までに事前の申し込みが必要。詳細は裾野地区の回覧板か市ホームページを確認を。 〇建築指導課空き家対策係(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所4階、☎ 40-0522、📠 38-5866、📧 kenchikusuidou@city.hirosaki.lg.jp)

一日体験ボランティア

- ▼とき 12月1日(日)、午前9時20分～正午
- ▼集合場所 弘前図書館(下白

- 銀町)東北電力側正面入口前
- ▼内容 図書リサイクル準備の手伝い
- ▼対象 市民=6人(先着順)
- ▼持ち物 飲み物、動きやすい服装
- 〇11月5日～19日に、ボランティア支援センター(元寺町、市民参画センター内、☎ 38-5595)へ。

「弘前市これからノート」を配布しています

- これまでの人生を振り返り、自身の情報や要望・希望をわかりやすくまとめ、しっかりと残しておくことで精神的な不安を解消し、健康で安心した生活を送れるようエンディングノート「弘前市これからノート～わたしのあずましい暮らし方～」を無料で配布しています。
- ▼対象 アンケートに答えることができ、下記のいずれかの要件に該当する市民(親族の受け取り可)

- ▼要件 65歳以上の市民 / 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、愛護(療育)手帳をもっている市民 / 難病の治療をしている市民
- ▼配布場所 介護福祉課窓口、お近くの地域包括支援センター
- ▼配布数量 3,400部(無くなり次第終了)
- 〇介護福祉課高齢福祉係(前川本館1階、☎ 40-7114)

女性の“はたらく”を応援します!

- ▼とき 11月21日(木) 午後1時～4時
- ▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)
- ▼内容など 合同企業説明会 / 履歴書ポイント講座 / ビジネスメイク講座=30人(事前の申し込み優先で先着順) / 証明写真特設ブース=20人(事前の申し込み優先で先着順)
- ▼対象 女性
- ▼参加料 無料

- ▼その他 雇用保険受給者は雇用保険受給資格者証の持参を。託児あり(希望する人は事前に申し込みを)。 〇青森県女性の就業促進事業事務局(☎ 0120-91-5251)

地区保健衛生座談会 「ごみ減量チャレンジ!!」

- ごみ減量の方法や、それを効果的に地域に広めるアイデアと一緒に楽しく考えてみましょう。
- ▼日程 11月14日(木)、一大地区…大成小学校地域交流室(御幸町) / 11月15日(金)、城西地区…西交流センター(城西3丁目) / 11月22日(金)、堀越地区…堀越公民館(門外2丁目)
 - ※時間はいずれも午後1時30分～3時30分ごろ
 - ▼内容 市環境課からの講話、グループワーク
 - 〇町会連合会事務局(☎ 35-1111)

岩木文化祭

- ▼とき 11月23日(土・祝)・24日(日)
- ▼ところ 岩木文化センター「あそべる」、中央公民館岩木館、岩木図書館(いずれも賀田1丁目)

イベント	内 容	と き/ところ
開会式	鏡開き、振る舞い餅など	23日、午前10時～10時30分/あそべるホール
こども芸能発表	園児による踊り、小・中学生の吹奏楽や三味線の演奏など	23日、午前11時～午後3時/あそべるホール
芸能発表	歌や踊りなどの披露	24日、午前9時～午後3時/あそべるホール
ふろしき市	ふろしき1枚分のフリーマーケット	23日=午前10時30分～午後3時、24日=午前9時～午後3時/あそべるホワイエ
作品展示	絵画、書道、写真などの展示、伝統文化体験コーナー	23日=午前10時30分～午後3時、24日=午前9時～午後3時/中央公民館岩木館
図書館まつり	劇、紙芝居、読み聞かせ、手づくり絵本など	23日=午前11時～午後3時、24日=午前10時～午後3時/岩木図書館、中央公民館岩木館小研修室
出店コーナー	焼きそば、ラーメン、りんご、野菜、喫茶・食堂コーナー	23日=午前10時30分～午後3時、24日=午前9時～午後3時/あそべるこみせ・駐車場
スタンプラリー	スタンプを集めてアンケートに答えると抽選会に参加できます	23日=午前10時30分～午後3時、24日=午前9時～午後3時/中央公民館岩木館、あそべる



■問い合わせ先 岩木文化祭運営委員会(中央公民館岩木館内、☎ 82-3214)

緊急通報システム事業

病弱などにより緊急通報を必要とする高齢者などに緊急通報システムを貸与する事業を実施しています。

▼対象 市内に在住するおおむね65歳以上の病弱な高齢者、重度の身体障がい者などが属するすべての世帯（世帯員がいる場合、就労などにより長時間、世帯員が不在となる場合に限る）で、家庭にアナログ電話回線がある世帯（回線の種類によっては設置できない場合があります）

▼利用料（1カ月当たり）世帯全員が住民税非課税の場合＝1,100円／世帯に住民税課税者がいる場合＝1,650円
※当該事業での世帯とは、住まいを同じくしている家族となります。毎年8月ごろ、課税調査を実施することなどから、利用料が変更になる場合があります。☎介護福祉課（☎ 40-7114）

弘前市身体障害者福祉センターの代替施設が増えました

当面の間使用を中止し、8月2日から弘前市社会福祉センターと体育館で事業を継続している弘前市身体障害者福祉センターのもう一つの代替施設として、10月11日から岩木保健

福祉センター（賀田字大浦）が加わりました。なお、事務室は岩木保健福祉センターに移転し業務を行っています。

☎障がい福祉課（☎ 40-7036）

排水設備工事配管工認定講習 責任技術者・配管工更新講習

▼とき 令和2年1月16日（木）・17日（金）

▼ところ 青森県武道館（豊田2丁目）第1～第3会議室

▼受講料 配管工認定講習・責任技術者更新講習…7,000円／配管工更新講習…5,000円（振込手数料を除く）

▼申し込み方法 11月7日～11月29日（土・日曜日、祝日を除く）に、上下水道部営業課（岩木庁舎1階）で配布する申込書に、必要事項を記入の上、申し込みを。

※詳細は市ホームページ、または青森県下水道協会ホームページで確認を。

☎上下水道部営業課給排水係（岩木庁舎、☎ 55-6895）

青森県立障害者職業訓練校 オープンスクール(体験実習)

▼とき 11月22日（金）、午後1時30分～3時30分

▼ところ 県立障害者職業訓練校

▼内容 ①デジタルデザイン科＝イラスト作成・写真加工実習／②OA事務科＝伝票整理・表計算実習

▼対象 知的障がいのない障がい者で、職業訓練および就職に意欲のある人（見学のみ申し込みは誰でもできます）

▼実習定員 各科10人（定員を超えた場合は見学のみ）

▼持ち物 筆記用具

▼申し込み方法 11月5日～15日（必着）に、申込書（同校のホームページからダウンロードできるほか、ハローワークでも入手できます）に必要事項を記入の上、郵送かファクスまたはEメールで申し込みを。

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

▼申し込み方法 11月5日～15日（必着）に、申込書（同校のホームページからダウンロードできるほか、ハローワークでも入手できます）に必要事項を記入の上、郵送かファクスまたはEメールで申し込みを。

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）

☎県立障害者職業訓練校訓練課（阿保さん、〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36-6882、☎ 36-7255、E shokunko@pref.aomori.lg.jp）



お早めに。

○労災保険…業務災害および通勤災害により負傷などをした場合、保険給付を行うもの

○雇用保険…労働者が失業した場合、生活安定および再就職促進のため失業給付を行うもの

☎弘前公共職業安定所（南富田町、☎ 38-8609、音声案内21#）

森林経営管理制度がはじまりました～アンケート調査にご協力ください～

長期的な林業の低迷や所有者の世代交代により、適切な経営管理が実施されなくなった森林に関して、市が経営管理を受託し、意欲と能力のある林業経営者への再委託を進めていくという新たな制度が始まりました。この制度に基づき、今後の経営や管理について所有者の意向をアンケート調査します。なお、所有者自ら経営管理を行っている場合は、これまで通り経営管理を支援します。

▼対象者 市内にスギ等の人工林を所有している人

▼実施方法 郵送

▼送付時期 10月～令和2年1月

▼調査項目 所有権の確認、今までの管理状況、今後の管理予定

▼その他 所有する森林に関する問い合わせ（所在や現況等）には地番の把握が必要。

☎農村整備課林務係（☎ 40-2015）



不動産取得税について

不動産取得税は、土地や家屋を、有償・無償の別、登記の有無にかかわらず、売買、贈与、交換、建築（新築・増築・改築）などにより取得したときに、その取得者に一度だけ課税される県の税金です。不動産の取得後、ある程度の期間をおいて納税通知書が送付されますので、指定された納期限までに納付してください。

なお、一定の要件にあてはまる住宅や住宅用の土地を取得した場合には、必要な書類を添えて申請することにより軽減となる制度があります。詳しくは、県ホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/004_01fudousanindex_00.html）で確認を。

☎中南部地域県民局県税部課税第二課（☎ 32-1131、内線329）

特殊詐欺被害防止広報コールセンター開設

青森県警察では特殊詐欺被害防止のためコールセンターを開設しました。オペレーターが、県内の対象家庭に電話で注意喚起をします。

▼運用期間 令和2年2月28日までの平日（祝日、年末年始を除く）、午前9時～午後5時

▼対象者 犯行グループが持っていた名簿に登載されている人、県内各地域版電話帳に登載されている人

▼コールセンター電話番号 ☎ 0120-237-051

※同センターでは、家族構成や口座番号など個人情報の聞き出し、現金の要求、非通知や同センター電話番号以外から電話をかけることはありません。疑わ

しい電話がかかってきた時は、相手の要求に応じず、警察や家族に相談してください。

☎弘前警察署生活安全課生活安全係（☎ 32-0111）

求人説明会・ミニ面接会

市内企業の人事担当者が、仕事内容などを生の声でお伝えします。求職中であれば、誰でも無料で参加できます。

▼とき 11月6日（水）・20日（水）の午後1時30分～4時30分（受け付けは午後1時～）

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室2

▼定員 20人程度（ハローワークに未登録の人も参加可）

▼参加企業数 3～5社（予定）

▼その他 雇用保険受給者は求職活動実績の対象になるため、雇用保険受給資格者証の持参を。参加企業は、青森労働局または市ホームページで確認を。

UJI ターン求職者を対象としたスカイプ（インターネットによるテレビ電話）での面談ができます（事前の申し込みが必要）。

☎I・M・S（弘前就労支援センター内、駅前町、ヒロロ3階、☎ 55-5608）

女性のための困りごと相談

弘前人権擁護委員協議会では、女性ホットライン強化週間中、家庭や職場における男女差別や配偶者等からの暴力など、人権侵害の特設相談会を行います。

▼とき 11月18日（月）午前9時～午後3時

▼ところ 青森地方務局弘前支局（早稲田3丁目）2階

☎青森地方務局弘前支局（☎ 26-1150）

りんご公園 「りんごトラック市」



市内近郊の農家がトラックで集結し、主力品種のふじ・玉林等のりんごの他、加工品の展示販売をします。

▼とき 11月24日（日）、午前10時～午後3時

▼ところ りんご公園（清水富田字寺沢）第一駐車場 ☎りんご公園（☎ 36-7439）

有料広告

有料広告

11 (いい) 月 30 (みらい) 日は「年金の日」です

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」を利用すると、いつでも自分の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、これまでの年金記録をもとにさまざまなパターン試算をすることができます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構ホームページで確認できます。

☎ 弘前年金事務所 (☎ 27-1339)

「社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書」が送付されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、その年の1月1日から12月31日までに納付した全額が社会保険料控除の対象となります。

平成31年1月1日から令和元年9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人へ、「社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書」を11月上旬に日本年金機構から送付しますので、年末調整・確定申告まで大切に保管してください。

また、令和元年10月1日から同年12月31日までの間に、今年はいじめて国民年金保険料を納付した人は、来年の2月上旬に送付する予定です。

※ねんきんネットを利用登録している人は、ご自分のパソコンやスマートフォンから、「社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書」の再交付申請ができます。

☎ ねんきん加入者ダイヤル (☎ 0570-003-004 (050 から始まる電話の場合は、☎ 03-6630-2525)) / 弘前年金事務所 (☎ 27-1339)

あおり性暴力被害者支援センターへ相談を

性犯罪・性暴力の被害にあった人やその家族などからの相談を受け、支援をします。

▼相談受付時間 毎週月・水曜日の午前10時～午後9時 / 毎週火・木・金曜日の午前10時～午後5時

※祝日、年末年始は除く。

▼りんごの花ホットライン (性暴力被害専用相談電話)

☎ 017-777-8349

☎ 青森県青少年・男女共同参画課 (☎ 017-734-9228)

仕事と育児・介護の両立支援セミナー～人材不足のお悩み解消～

育児・介護休業法の概要や「くるみん認定制度」について紹介するほか、「育休復帰・介護支援プラン」の策定や活用方法、両立支援等助成金についても説明します。

▼日程 11月18日 (月)、午後1時～受付、午後1時30分～3時50分＝講演、午後3時50分～5時＝個別支援・相談会 (当日相談希望者のみ)

▼ところ 市民文化交流館ホール (駅前町、ヒロロ4階)

▼対象 経営者・人事労務担当の人など＝50人 (先着順)

▼受講料 無料

▼申し込み方法 電話かファクスまたはEメール (住所・企業名・参加者氏名・電話番号・個別相談の希望 (当日相談または後日相談) を記入) で申し込みを。

☎ こども家庭課 (☎ 40-7038、☎ 39-7003、☎ kodomokatei@city.hirosaki.lg.jp)



オールあおり進学相談フェア

県内の大学・専修学校等から直接話を聞いてみませんか。

▼とき 11月14日 (木) 午後2時～6時

▼ところ 市民体育館 (五十石町)

▼対象 進学を検討している高校生とその保護者
☎ 青森県総務学事課学事振興グループ (☎ 017-734-9869)

第14回無料よろず相談会

さまざまな問題に複数の専門家が無料で相談に応じます。

▼とき 12月1日 (日)、午後1時～4時 (受け付けは午後0時30分～3時30分)

▼ところ 市民会館 (下白銀町) 中会議室

▼相談員 弁護士、公認会計士、税理士、司法書士など
※事前の申し込みは不要。
☎ 専門家集団「らの会」(三上さん、☎ 38-1829)

日本語指導者ボランティア募集

「にほんごスクール弘前」では、地域に在住する外国人に日本語を指導するボランティアを募集中です。

▼開講日時 大清水教室…毎週水曜日の午後5時～6時30分

／ヒロロ教室…毎週土曜日の午後4時～5時30分
☎ 国際にほんご教育センター (IJEC) (鳴海さん、☎ 38-7707、☎ i.nihongo.e.c@ijec.jp、☎ http://www.ijec.jp)

転職・再就職支援カウンセリング

▼とき 平日の午前9時～午後4時

▼ところ キャリアスクール I・M・S (土手町)

▼対象 45歳以上の人

▼相談料 無料

▼申し込み方法 電話かEメール (氏名、年齢、電話番号を記入) で申し込みを (要予約)。※当職業相談は雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。

☎ ネクストキャリアセンターあおり (☎ 017-723-6350、☎ chuukounen@ims-hirosaki.com)

消費税研修会

10月に施行された消費税改正について、受講者からの質問を中心とした研修会です。

▼とき 11月11日 (月) 午後3時～4時30分

▼ところ ヒロロ (駅前町) 3階多世代交流室2

▼講師 弘前税務署担当官

▼定員 30人 (先着順)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 電話かファクスまたはEメール (氏名、電話番号を記入) で申し込みを。

☎ 弘前青色申告会 (☎ 55-5546、☎ 55-5549、☎ aoiroh@r20.7-dj.com)



各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①弘前 B&G 海洋センターなぎなた教室	11月16日～令和2年2月29日の毎週土曜日、午後2時～午後4時	弘前 B&G 海洋センター (八幡町1丁目) 武道館	初心者には基礎技術、礼儀礼節の修得、経験者は稽古	小学生～中学生 = 20人 (先着順)	3,000円 (全12回)	弘前 B&G 海洋センター (☎ 33-4545) へ。
②チェア体操教室	11月21日～12月26日の毎週木曜日、午前10時～11時	河西体育センター (石渡1丁目) 会議室	イスに座ってできるストレッチ、音楽に合わせてのリズム体操など	市民 = 10人	無料	11月13日 (水・必着) までに河西体育センター (〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200) へ。(※1)、(※2)
③気軽に始めるストレッチ体操教室	11月29日～12月24日の毎週火・金曜日、午後1時～2時	市民体育館 (五十石町) フォットネスルーム	ストレッチ体操と簡単な筋トレ	市民 = 10人	無料	11月14日 (木・必着) までに運動公園 (〒036-8101、豊田2丁目3、☎ 27-6411) へ。(※1)
④ストレッチ体操教室	12月4日～令和2年1月29日の毎週水曜日、午前10時30分～11時30分	市民体育館 (五十石町) フォットネスルーム	ストレッチ体操と簡単な筋トレ	市民 = 10人	無料	11月20日 (水・必着) までに市民体育館 (〒036-8362、五十石町7、☎ 36-2515) へ。(※1)、(※2)
⑤水泳教室 (背泳)	12月2日～19日の毎週月・木曜日、午後1時～2時	温水プール石川 (小金崎字村元)	背泳ぎの基本	クロールで25m泳げる市民 = 15人	無料	11月15日 (金・必着) までに温水プール石川 (〒036-8123、小金崎字村元125、☎ 49-7081) へ。(※1)
⑥ヒロロ健康サークル	12月3日・10日・17日・24日 (いずれも火曜日)、午前10時30分～11時50分 (受け付けは午前10時～)	ヒロロ3階 (駅前町) 健康ホール	ひろさき健幸増進リーダーの指導による体操、ストレッチ、ゴムバンドトレーニング等	継続して参加できる40歳以上の市民 = 30人程度	無料	11月15日 (金・必着) までに健康増進課 (〒036-8711、野田2丁目7の1、☎ 37-3750) へ。(※1)、(※2)
⑦ふれあい高齢者ラージボール卓球大会	12月7日 (土)、午前9時～午後5時 (受け付けは午前8時30分～)	弘前 B & G 海洋センター (八幡町1丁目) 体育館	団体戦 (抽選で4人1組の男女混合チームを編成)	60歳以上の市民	1人600円 (昼食代を含む。当日徴収)	11月20日 (水) までに弘前ラージボール卓球協会事務局 (桜庭さん、090-5183-1215) へ。

(※1) …往復はがきに、住所・氏名 (ふりがな)・年齢 (生年月日)・電話番号・教室名 (希望コース) を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。多数の場合は抽選で決定。／(※2) …室内シューズが必要。／共通事項…飲み物、汗拭きタオルを持参し、運動できる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物等は各施設に確認を。



健康の掲示板

弘前市保健センター（健康増進課、野田2丁目）
☎ 37-3750

母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター（各指定医療機関での個別健診を除く）で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。対象者には個別に通知します（★は健康診査票が必要です）。

名称	とき	対象・定員
4か月児★ 7か月児★	各指定医療機関での個別健診	
1歳6か月児★	集団健診：11月27日（水）・28日（木）／受付＝午後0時30分～1時15分 ※集団健診を受診する前に指定医療機関での個別健診を受診してください。	
3歳児	11月13日（水）・14日（木）／受付＝午後0時30分～1時15分	平成28年4月生まれ
1歳児歯科	11月20日（水）・21日（木）／受付＝午後0時30分～1時	平成30年11月生まれ
2歳児歯科★	対象＝平成29年5月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診	
離乳食教室	11月26日（火）、午後1時～2時30分／受付＝午後0時40分～1時 離乳食講話、試食（保護者のみ）、育児相談 ※11月1日～22日に申し込みを。母子健康手帳・バスタオル・おむつ・ミルクの持参を。	令和元年6月生まれ

各種相談

名称	内容	とき	ところ
こころの健康相談	本人や家族のこころの悩み、家族を自死で亡くした人の悩みについて	11月12日（火）、午前9時～11時（事前の予約が必要）	弘前市保健センター（野田2丁目）
のびのび子ども相談	発達相談（ことばが遅い、落ち着きがないなど）。対象は市民で1歳以上の幼児とその家族。母子健康手帳の持参を。	11月19日（火）、午前9時30分～午後3時（受け付けは午後2時まで。11月1日～18日に、事前の予約が必要）	
ヒロコすこやか相談	①妊娠、出産、妊娠中の栄養相談（対象は妊婦とその家族）／②育児、母乳、食事や栄養、歯みがきなどの相談（対象は0～5歳児の家族。母子健康手帳、歯の相談希望者は普段使っている歯ブラシの持参を）	11月18日（月）、受け付けは午前10時～10時30分	駅前こどもの広場（駅前町、ヒロコ3階）

・市で実施している健（検）診の詳細内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。
・市に住民票のある協会けんぽ加入者（被扶養者）は、協会けんぽの特定健診と市のがん検診等を同時に受診できる場合があります。詳しくは申し込み時に問い合わせください。

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

インターネット予約はこちらから

弘前市 集団検診

定期予防接種など

【小児インフルエンザワクチンの接種費用を助成】

対象者には、1回分無料の助成券を発行しています。

▼実施期間 令和2年1月31日まで

▼対象 生後6か月以上7歳未満までの未就学児

※接種の際は、助成券と母子健康手帳の持参を。

【子どもの定期接種】

BCG 予防接種の対象は、1歳未満までです。結核は、今でも毎年新たに1万5,000人以上の患者が発生していますので、接種していない人は、早めに接種を済ませましょう。

子宮頸がん予防ワクチンは、小学校6年生から高校1年生（相当）の女子は定期接種として受けることができます。詳しくは健康増進課にお問合せください。

【風しんの追加的対策（風しん第5期定期接種）】

令和3年度までの3年間、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性を対象に、順次、風しん抗体検査・予防接種の無料クーポン券を送付します。

▼今年度対象 昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

▼今年度実施期間 令和2年3月31日まで

▼実施場所 広報ひろさき前号および市ホームページに掲載

▼費用 無料

▼持参するもの クーポン券、本人確認書類（免許証・マイナンバーカード等）

※受診する際は、事前に医療機関にお問い合わせください。

【高齢者インフルエンザ予防接種】

対象者は、『健康と福祉ごよみ』に記載の、医療機関に直接問い合わせを。

▼実施期間 11月1日から12月31日まで

▼対象 ①65歳以上の人、②60歳から64歳の人で心臓・腎臓・呼吸器および免疫機能に障がいのある人（障害1級程度）

▼自己負担 1,600円（生活保護受給者は無料）

【おたふくかぜワクチンの接種費用を助成】

おたふくかぜは難聴等の合併症を起こす危険性がありますが、ワクチンを接種することで予防できます。対象者には個別に通知していますので、この機会に接種しましょう。

【肝炎ウイルス検診】

B型・C型肝炎ウイルスに感染し、無自覚のまま肝硬変や肝がんへ移行する感染者が多くなっています。生涯に1回受診しましょう。

▼対象 40歳以上で今までに肝炎ウイルス検診や肝炎ウイルス治療をしたことがない人

▼検査内容 血液検査（HCV抗体検査・HBs抗原検査）

※どちらか一方の受診はありません。

▼受診場所 市内医療機関・医師会健診センター・地区での複合健診・ヒロコ複合健診

▼費用 無料

▼その他 市では、検診の結果、陽性となった人へ結果説明等の相談支援や精密検査初回費用助成の申請等の肝炎ウイルスフォローアップ事業を行っており、

対象者には保健師から案内の連絡があります。

おしらせ

【健幸講座「ヘルシーエイジング」後期公開講座受講生の募集】

▼とき 11月4日・11日、12月2日、令和2年1月6日、2月3日、3月2日（いずれも月曜日）午後1時15分～3時30分

▼ところ ヒロコ（駅前町）健康ホール

▼対象 市民

▼内容 健康運動指導士・ひろさき健幸増進リーダーによる体操教室、講座（弘前大学中路重之特任教授・富田泰史教授による講話、「はじめてのヨガ」、「ほほえみ講習会」など）

▼参加料 1講座＝200円

※事前の申し込みは不要。

▼その他 簡単な体操をしますので、飲み物の持参を。

■問い合わせ先 ヘルシーエイジング（齋藤さん、☎34-2649）留守電の際には折り返しご連絡しますので、電話番号をお願いします。

【世界糖尿病デー「弘前城ブルーライトアップ】

11月14日は「世界糖尿病デー」です。当日は世界各地の建物が糖尿病啓発のシンボルカラーである「ブルー」にライトアップされます。弘前市では、弘前城のブルーライトアップを行います。

▼とき 11月14日（木）午後5時～9時

■問い合わせ先 弘前大学医学部附属病院内分泌内科・糖尿病代謝内科（佐藤さん、☎39-5062）

【第24回弘前公開糖尿病教室】

▼とき 11月9日（土）、午後2時～3時45分（受付午

後1時30分）

▼ところ ホテルニューキャッスル弘前（上鞆師町）2階 曙

▼内容 講演Ⅰ「糖尿病とうまく付き合うために」…講師・松橋有紀さん（弘前大学大学院医学研究科内分分泌代謝内科学講座助教）／講演Ⅱ「負けたらあかんで、糖尿に」…講師・片野春人さん（はるひと診療所院長）

▼参加料 無料

▼定員 150人

※事前の申し込みは不要。

■問い合わせ先 ノボノルディスクファーマ（☎017-773-0031）

【「皮膚の日」市民公開講座】

▼とき 11月23日（土）、午前11時～午後0時30分ごろ

▼ところ 土手町コミュニケーションプラザ1階（土手町）

▼テーマ 「赤あざのお話」…講師・是川あゆ美さん（弘前大学医学部附属病院皮膚科医師）／「黒あざのお話」…講師・中島康爾さん（弘前大学医学部附属病院皮膚科医師）

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

■問い合わせ先 ESTクリニック皮膚科（☎29-5501）

【日本消化器病学会東北支部第81回市民公開講座～短命県返上へ！最近増えている消化器の病気～】

最近増えている消化器の病気を話題に「短命県返上」に必要なことを一緒に考えてみませんか。

▼とき 11月30日（土）午後2時～4時

▼ところ 市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロコ4階）

▼参加料 無料

▼定員 先着100人程度

※事前の申し込みは不要。

■問い合わせ先 市立病院総務課総務係（☎34-3211）



12月1日号の投稿募集

応募締め切り 11月6日 (水・必着)

Smile 1歳の記念に写真を
通信 掲載しませんか

川柳のお題 …津軽弁で「同じ」
「ふとず」 「似ている」などの意味

- ▼対象 令和元年12月に1歳の誕生日を迎える市内在住の子
- ▼掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日・住所(町名・丁目まで)
- ▼応募方法 ①写真1枚(プリントまたはデータ)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・住所・保護者氏名・電話番号を添えて、郵送、持参またはEメールで応募を。

- お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。
- ▼応募方法 次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで応募を。
- ①住所・氏名・ペンネーム(希望者のみ)・電話番号
- ②川柳(1人一句まで)
- ※応募多数の場合は、掲載されない場合もあります。

★問い合わせ・応募先
広聴広報課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎35-1194、ファクス35-0080、Eメールkouhou@city.hirosaki.lg.jp)

※Eメールで投稿した人には受信完了メールを自動配信しています。メールが届かない場合は広聴広報課へご連絡ください。

※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

「気をつけて」むたど案ずる母を案ず
むたどちよす寝っても離さねそのスマホ
わのパソコンむたどバグって用なさね
いどこのこあまりめごくめてむたどみに
瘦せねばなむたど言うだけ母っちゃ食っちゃ寝
おいおどやむたどあさいでこぐねだが
愛妻もむたどでねばて角おがる
財布からむたどさよなら諭吉くん
ワのかっちゃん嫁っこまだかとむたど聞く
健診でむたど目つむる注射かな

- よし子
- 福士 長五郎
- 紺屋の白袴
- 一戸 一彦
- 成田 純
- 水口 陸奥男
- 細川 安津子
- 長内 よう子
- 増尾 多恵子
- 田沢 勝衛
- 長尾 美津子
- ますのすけ
- 吉川 ゆかり
- 寺田 妖華
- 成田 清春
- 須藤 秋男
- ラッキー哲也
- モリーのママ
- 桜子

津軽弁で
さらっと一句・川柳
今月のお題「むたど」
選・広聴広報課

図書館にいこう!



11月のおたのしみおはなし会

『お仕事・家族』をテーマに、絵本の読み聞かせ、紙しばい、昔ばなし、エプロンシアター、なぞなぞなど。

▼とき 2日・16日の午前11時～11時30分。9日の午後3時～3時30分

▼ところ 弘前図書館（下白銀町）1階閲覧室おはなしコーナー

▼対象 おおむね4歳～小学校低学年までの児童

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

■問い合わせ先 弘前図書館（☎ 32-3794）

小学生に贈るおはなし

絵本の読み聞かせ、昔話、紙芝居、ストーリーテリングなど。

※おはなし会のあとは、絵本をとりかえっこするコーナーがあります。参加する人はとりかえっこする絵本を持参ください。

▼とき 11月23日（土・祝）午後1時30分～3時

▼ところ 弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室

▼対象 小学生。読み聞かせに関心のある方。

▼語り手 おはなしボランティアと弘前図書館スタッフ

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

■問い合わせ先 弘前図書館（☎ 32-3794）

11月の休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

弘 弘前図書館（下白銀町）☎ 32-3794

岩 岩木図書館（賀田1丁目）☎ 82-1651

こ ども絵本の森（ヒロ口3階）☎ 35-0155

相 馬ライブラリー（相馬やすらぎ館内）☎ 84-2316



File.19

JPIC 読書アドバイザー

たかしま けいこ

高島 敬子 さん



お話への入口となってほしい

JPIC 読書アドバイザーは、一般財団法人出版文化産業振興財団が実施する約10カ月の講習を受講することで取得できます。読み聞かせの専門家を作るものではありませんので、受講する人は、出版社の人、学校の司書など多岐にわたります。私は、本屋で仕事をしていた時にアドバイザーというものを知って、取得しようと考えました。

学生のころからサークルで子どもたちに読み聞かせや人形劇を見せる活動をしていました。その後、保育士として子どもの幼児教室のようなところでの活動やタイの日本人会で読み聞かせや語りのサークルをしながら、民間の図書館を立ち上げるなどの活動をしてきました。

最近では、青森県の生涯学習課からの依頼で県内さまざまところで読み聞かせ講習会の講師としても活動しています。基本的には地元の保育園、小・中学校、老人クラブなどにお話を届けるのが私の主な活動なので講

習会の講師が一番苦手です。ただ、それを引き受けないと私たちのような読み聞かせの仲間が増えないということもあります。一緒に活動していく仲間の育成もしたいと思い、お手伝いすることにしました。

読み聞かせをする時は、子どもたちの気持ちに沿って、一緒になって楽しめる空気感を大事にしたいと思っています。おたのしみおはなし会は、30分という短い時間ですが、帰るときに、笑顔で帰ってほしい。そして本を読むことが楽しいことだと感じてくれて、お話を聞く、読むということへの入口になれば良いと思っています。

絵本の良さは、心の微妙な動きや優しさ、強さなどを学ぶことができるということです。もちろん日常の中で知ることもありますが、絵本は物語の流れの中で優しさや強さを表現しているので、言葉を学ぶというよりも現象として理解するようになります。それによって、人とし

プロフィール

弘前市出身。JPIC 読書アドバイザー 11期生。市立図書館でのおたのしみおはなし会のほか、読み聞かせ講習会の講師も務める。

て大事なものを失わないで大人になっていけるのかなと思いますし、なってほしいと思います。そして、お父さん、お母さんたちには、自分の声で絵本を読んであげてほしいと思います。一緒に読む時間、語る時間を作って欲しい。絵本はそのきっかけになります。

最近では、子どもだけではなく大人でも絵本が好きで楽しみたいという人が増えているので、今後はそういう人たちと絵本や読み聞かせを広めていけたら良いと思います。



弘前市食生活改善推進委員会

File.95

食改さんおすすめ レシピ

親子食育レシピ

牛乳ココアプリン

材料

4個分

- 牛乳 250ml
- 純ココア 15g
(大さじ2、小さじ2)
- 砂糖 25g
- 粉ゼラチン 5g
- 水 大さじ1
- バナナ 1/2本

①小皿に分量の水とゼラチンを入れふやかしておく。ナイロン袋に純ココアと砂糖を入れ、よく混ぜておく。

②なべに牛乳を入れ火にかけ、沸騰直前で火を止める。混ぜておいた純ココアと砂糖、①のゼラチンも入れて、泡立て器でよく混ぜる。

③器に注ぎ、冷蔵庫で冷やし固める。最後に輪切りにしたバナナをのせて出来上がり。

■1個分の栄養量：エネルギー／92kcal、たんぱく質／4.1g、脂質／3.3g、カルシウム／75mg、食塩相当量／0.1g



おすすめポイント

青森県では6月と11月が食育月間です。親子で一緒に料理や食事をする機会を増やしましょう。今月のレシピではココアを混ぜたり、バナナを切るなどを子どもたちにお手伝いしてもらおうと良いかもしれません。



たか丸くんの ごみ減量速報

令和元年8月の
ごみ排出量 **5,593t** **446t 減!**
(燃やせるごみ) (昨年同月比)

ごみは必ず、収集日の当日朝8時30分までに出してね!
※交通事情などで収集時間が普段と変わる場合があります。



■問い合わせ先 環境課資源循環係（☎ 35-1130）

今号の表紙

りんご王国王さま6世

りんご王国では、毎年りんごが実る頃に、市内の小学校4・5年生の中から王さまを探し、選ばれた王さまを迎え入れています。9月21日のりんご収穫祭では、りんご王国王さま6世りゅうどう、さくら、いおりの3人がお披露目されました。



今月の納税

市・県民税 第3期 国民健康保険料 第5期
介護保険料 第5期 後期高齢者医療保険料 第5期

納期限 **12/2 (月)**

納税には便利な口座振替をぜひご利用ください。

地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、安心して生活を続けられるように支援を行う総合相談窓口です。

保健や福祉の専門職員が、介護に関する悩みや、高齢者虐待に関することなど、皆さんの相談に応じます。また、各地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置しています。認知症の人や家族の相談、状況に応じて必要な医療や介護などのサービスが受けられるように関係機関との連絡調整の支援を行います。気軽にご相談ください。

【設置場所・利用時間など】

中学校区を基に市内を7地区に分け、各地区に

1カ所ずつ、計7カ所あります（下図参照）。

▼**利用時間** 月～土曜日の午前9時～午後6時

▼**休業日** 日曜日、祝日、12月29日～1月3日

▼**利用料** 無料

■**問い合わせ先** 介護福祉課自立・包括支援係（市役所1階、☎40-4321）

弘前市東部 地域包括支援センター

【担当地区：東中、第五中学区】

▽**ところ** 福村字早稲田
27の1（福寿園向かい）
☎26-2433



弘前市第一 地域包括支援センター

【担当地区：第一中学区】

▽**ところ** 野田2丁目
2の1（津軽保健生協会館
1階）
▽☎31-1203



弘前市南部 地域包括支援センター

【担当地区：第四中、石川中、相馬中、南中学区（松原小学区を除く）】

▽**ところ** 小沢字山崎 44
の9（希望ヶ丘ホーム内）
☎87-6779



弘前市第二 地域包括支援センター

【担当地区：第二中学区】

▽**ところ** 藤野2丁目
6の1（デイサービスセン
ターきらら弘前隣）
☎31-3811



弘前市西部 地域包括支援センター

【担当地区：津軽中、常盤野中、東目屋中学区】

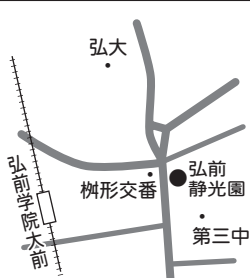
▽**ところ** 賀田2丁目
4の2（パインハウス岩木
内）
☎82-1516



弘前市第三 地域包括支援センター

【担当地区：第三中、南中学区（松原小学区に限る）】

▽**ところ** 豊原1丁目
1の2（弘前静光園内）
☎39-2515



弘前市北部 地域包括支援センター

【担当地区：裾野中、北辰中、新和中、船沢中学区】

▽**ところ** 高杉字山
下298の1
☎95-2100



有料広告

有料広告

